

# やず町議会だより

発行 / 鳥取県八頭町議会 編集 / 八頭町議会広報特別委員会

Tel.0858-72-3975 Fax.0858-73-0290



## もくじ

|                |   |
|----------------|---|
| 八頭町議会の新体制、     |   |
| 議長・副議長あいさつ     | 2 |
| 委員会構成          | 3 |
| 議員紹介           | 4 |
| 第1回・第2回臨時会     | 7 |
| 臨時会、事務局紹介、編集後記 | 8 |



一人が輝き 集い 夢広がるまち づくりに向けて

# 八頭町議会の体制 決まる

八頭町合併後の初議会（臨時会）を四月二十七日から五月二日まで六日間の会期で開催しました。  
議案審議に先立ち、議長・副議長及び総務・産業建設・教育福祉の各常任委員会、議会運営委員会、議会広報特別委員会構成を決定しました。  
「人が輝き 集い 夢広がるまち」に向けて、皆様の声をしっかりと反映する議会として議員一丸となって取り組んでまいります。

議長に 松田秋夫氏

副議長に 小林久幸氏



議長 松田秋夫

## 就任ごあいさつ

しました。身に余る光栄に存じますと同時に、全身全霊を傾けてその職責を全うしたいと考えています。

さて、本議会に課せられた重要な課題の一つである合併協定書に基づいた「新町まちづくり計画」を基本とする「人が輝き 集い 夢広がるまち」に向かって、踏み出した中、八頭町のかぎりない発展を目標にして議論を重ねていきたいと思います。

併せて、町民皆様の声を大切にしながら、将来にわたる

一定の方向性を見いだし、町民皆様の付託に応え、公正・開かれた議会運営を目標にし、多様なニーズに応えるよう町執行部と議会が両輪となって、自己決定・自己責任の原則を基本とした自主性を追求しつつ、本町の発展と住民福祉の向上を目指して対処する所存であります。

町民皆様の格別の、温かいご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。「八頭町議会だより」創刊号の発刊にあたり、ご挨拶申し上げます。



副議長 小林久幸

盛夏の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

去る四月二十七日に招集されました臨時議会において、議員皆様の推挙により副議長に就任いたしました。身に余る光栄に存じますと同時に、責務の重大さを痛感いたしているところであります。

さて、多くの時間と労力をかけ、町づくりの思いを収めた、合併協定書の「新町まちづくり計画」中身について、どのように具現化するものも議会に課せられた使命だと考えております。新生、八頭町の基本理念「人が輝き・集い・夢広がるまち」の実現に向け、町民皆様の意見を大切にいたし、地域の均衡ある発展と安心、安全な町づくりを進めたいと考えています。

議員各位、並びに町民皆様の御指導と御支援を賜りますことをお願いいたして就任のあいさつと致します。

まもなく「小暑」を迎え、暑さも厳しくなる頃となりましたが町民の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

去る四月二十七日に招集された臨時議会において、初代の議長に選任され、就任いた

# 委 員 会 構 成

## 教育福祉常任委員会

委員長 梶 稔  
副委員長 山 本 弘 敏  
委員 小 倉 一 博  
委員 川 西 聡  
委員 小 林 幸  
委員 下 田 敏 夫  
委員 林 展 正

福祉、保健衛生、教育に関する事務の調査及び議案、請願、陳情の審査等を担当します。

## 産業建設常任委員会

委員長 河 村 久 雄  
副委員長 森 山 大 四 郎  
委員 秋 山 宏 樹  
委員 池 本 强  
委員 石 破 正 仁  
委員 桑 村 和 夫  
委員 前 土 居 一 泰

農林水産、商工、土木建設、都市計画、環境整備、地籍調査に関する事務の調査及び議案、請願、陳情の審査等を担当します。

## 総務常任委員会

委員長 岡 嶋 正 広  
副委員長 西 尾 節 子  
委員 鎌 谷 収  
委員 竹 内 康 紀  
委員 谷 本 正 敏  
委員 松 田 秋 夫  
委員 矢 部 博 祥

議会、庶務、財務、企画、人権、消防及び他の委員会に属しない事務の調査及び議案、請願、陳情の審査等を担当します。



議会のある船岡庁舎

## 議会広報特別委員会

委員長 矢 部 博 祥  
副委員長 小 倉 一 博  
委員 石 破 正 仁  
委員 桑 村 和 夫  
委員 小 林 幸 夫  
委員 下 田 敏 夫  
委員 谷 本 正 敏

議会だよりの編集・発行、議会ホームページの編集・掲載、広報に必要な調査等を担当します。

## 議会運営委員会

委員長 鎌 谷 収  
副委員長 秋 山 宏 樹  
委員 岡 嶋 正 広  
委員 梶 稔  
委員 川 西 聡  
委員 河 村 久 雄

議会の運営、議長の諮問に関する事項等を担当します。



### ● 都市計画審議会

(議会推薦)

委員 河 村 久 雄  
委員 森 山 大 四 郎

### ● 監査委員

(議会推薦)

委員 前 土 居 一 泰

### ● 八頭環境施設組合 議会

議員 松 田 秋 夫  
議員 梶 稔  
議員 河 村 久 雄

### ● 鳥取県東部広域行政 管理組合議会

議員 松 田 秋 夫  
議員 岡 嶋 正 広  
議員 林 展 正

次の一部事務  
組合議会議員  
等も決まりました

# 議 員 紹 介

新八頭町の初めての議会議員として、町民の皆様とのつながりがより広く、より深くなることを願って全議員を紹介させていただきます。（議席順）

① 住 所 ② 趣味・特技 ③ 抱 負 を掲載しています。

## 秋山宏樹 議員



① 志谷七五二一  
② 山登り・釣り・スキー  
③ 農業者・生活者の視点を基

本として、是々非々の議論を行ないます。暮しは、教育の姿を表現したものであり、多角的に教育問題について言及して行きたいと考えます。

又、広域行政の中にあつて特に過疎地域、辺地地域の声が行政に反映され、八頭町どこに住んでいても皆等しく行政サービスが受けられるよう努力していきたいと思ひます。

## 池本 強 議員



① 西谷一一八  
② 特にありません。  
③ 町の枠組みは大きく変わり

ましたが、地方自治体の仕事は、地域住民の暮しと福祉、健康と安全を守ることに変わりはないと考えます。

このことが貫かれる町政が行なわれるよう、議員としての任務に努めるとともに、住民参加の町づくりを基本姿勢として、活動していきたいと決意を新たにしております。

## 石破正仁 議員



① 郡家町殿四八二番地  
② 囲碁（三段）  
③ 一、地産地消をいかけた農

業の活性化。農業を八頭町の基幹産業と位置づけ、農地の高度利用を図ります。

二、終生現役で生きがいのある高齢社会の実現。町民の三割が六十歳以上というのが現状です。農業を就労の場とする政策に努力します。「三本の矢」のごとく郡家・船岡・八東を束ね豊かな八頭町をつくることに努めます。

## 岡嶋正広 議員



① 船岡一三二六番地  
② スポーツ観戦・評論  
③ この度、町民各位の暖かい

ご支援を賜り議会議員を務めさせていただきますことになりました。また、所属の委員会では、総務常任委員長という重要な職務に就任させていただきました、その使命の重大さを痛感致しているところであります。

元氣な八頭町・活気のある八頭町議会を目指して誠心誠意頑張る所存でございます。今後とも御指導、御助言いただければと思ひます。

## 小倉一博 議員



① 下野（シモツケ）六九〇  
② 読書・花作り・山歩き・ス

ポーツ観戦  
③ 先人が創った、歴史と文化を大切にしながら、自分たちでつくる自分たちの町が理想です。私たちの町づくり、地域づくりに参加しましょう。皆様のご意見を伺いながら二十一世紀の新しい町づくりにお役に立てたらと願っています。ご意見、ご指導をお願い致します。

## 梶 稔 議員



① 徳丸一一三六  
② スポーツ  
③ 厳しい選挙戦ではありまし

たが住民皆様の力強いご支援により町づくりに参画出来ることになり感謝しますと共に責任の重さを痛感しています。

新町においては町づくり計画が基本ですが農林商工の振興、情報化社会への対応策。生きがいのある福祉施策を、教育の充実、スポーツを通じ住民の和に努力し、人に優しく活気があり住んで良かったと思える

八頭町になる為皆様の英知をいただき一生懸命に頑張ります。

### 鎌谷 收 議員



- ① 船岡一〇七七番地
- ② スポーツ観戦
- ③ 合併により新しい八頭町が誕生しました。

半世紀にわたる旧町で培われた貴重な歴史や文化を変化しながらも、新町へ引き継ぐ義務と責任が今を生きるものつとめと認識しております。八頭町議会議員として、住民皆様の信頼と付託に応えられるよう最大限の努力をしたと思っています。

### 川西 聡 議員



① 才代七二の二番地

- ② 読書・観劇・旅行
- ③ この度の過分なる付託に心から感謝致します。住民の要求を全力を尽くして実現し、問題解決を図るのが私のモットーです。私は次のお約束を致します。

一、全ての議会で発言し、議会報告をします。  
二、定例議会後の執行部との懇親会には出ません。  
三、身近に役立つ議員として働きます。

### 河村久雄 議員



- ① 覚王寺五三番地
- ② 趣味のないのが趣味
- ③ 八頭町の発展を希い、「民意基本」皆さんの心を町政に。あなたと一緒に考えたい八頭町らしい町づくり。

選挙で公約致した努力目標に、責任を自覚し、勉強、研鑽を重ねてまいります。

### 桑村和夫 議員



- ① 山田二三番地
- ② 山田盆踊り（手踊り傘踊り）
- ③ 町民自らの知恵と発想で地域の特性を生かした住民参加の町づくりを進めます。

梨專業農家として一三年になります。それぞれの地域の特色を生かし、それぞれの地で育んで来た技術を最大限生かして地場産業の振興に特に力を入れて行きます。活気のある地域の発展の為に。

### 小林久幸 議員



- ① 日田八三九番地
- ② スポーツ観戦
- ③ 今日まで、八頭町のそれぞれの地域では、先人たちが知恵を出し合い、血と汗のじ

むような努力で全国に誇る歴史や特色のある町づくりが進められてきました。このような先人たちの努力に感謝しながら、八頭町の基本理念を常に胸に抱き、皆様との対話を大切にした対話の「話」を通じて、人の「輪」が広がり、「和」を持って八頭町民の心が一つになるような町づくりを進めたい。

### 下田敏夫 議員



- ① 郡家四八八
- ② スポーツ・読書
- ③ 平和と安全、健康で繁栄、安らぎのある元氣あふれる八頭町にする為に、行政に何もかも依存するのではなく、町民一人一人の独創と町民相互の助け合いによって、できることは自分達でしていく仕組みづくりに取り組みたい！

### 竹内康紀 議員



- ① 山志谷二八〇
- ② 山菜の栽培と加工
- ③ 二十一世紀は心の時代。「和の心」「心の心」「農の心」で、新しい八頭の町創り。「和」、新町八頭は和の心で早急に一体となり、町のすみずみまで調和の取れた発展を「心・金・物」中心の社会から今こそ心を基調とした諸施策で心豊かな暮らしを。

「農」豊かな自然につつまれた町は、農業の振興、地産地消によりさらなる活力を。

### 谷本正敏 議員



- ① 米岡一〇六一五
- ② 盆栽（庭いじり）
- ③ 地方分権を推進し、町民皆

様の声を町政に反映させ、住民主権の政治改革につとめ、合併してよかったと思われる町づくりを精一杯頑張ります。今後とも御指導を心からお願ひ致します。

## 西尾節子 議員



- ① 土師百井一五九番地
- ② 書道・バレーボール・音楽
- ③ 女性議員が一人となったので、余計に頑張ろうと思っております。

「みなさんのご意見を町政に」をモットーに、一般質問を続けるつもりです。「住みよい町」にするために、どんな小さなことでも聴きたいと思うので、遠慮なくご意見を寄せて下さい。会うことが少ない船岡・八東地区の方の意見もお待ちしております。



## 林 展正 議員



- ① 国中五九六番地三一
- ② 野球・将棋
- ③ 新生八頭町の町政に参画が叶い、新たな気持ちで議会活動に邁進しています。公約していましたが、「活力ある豊かな町づくり」並びに「誰にも優しい福祉行政の推進」「青少年の健全育成」を目指して、町民の皆様一人ひとりのご意見を確かな形で新町政に反映させ、合併してよかった喜んでいただけた新しい町づくりに尽力致します。

## 前土居一泰 議員



- ① 下峰寺一〇七―二
- ② 川柳。神社仏閣の散策
- ③ 私は郡家町時代から「情報

の全面的な公開」と、それに基づき「みんなで考え、みんなが行動に参加する町づくり」を提案しています。

また、今回、町の監査委員を命ぜられました。一円のムダ使いも許さないよう目を大きく開いて検査してまいります。

先頭に立って力いっぱいがんばります。

## 森山大四郎 議員



- ① 安井宿八二四番地
- ② パソコン・油絵
- ③ この度、新町になってお互いに睦みあつて共存共栄していく事が大原則だと思います。すばらしい進歩と発展を生むいい町づくりに多くの町民の知恵と力を結集、調和を計りながら誠意と真心をもって八頭町議会議員としての使命と職責を一生懸命全うしていく覚悟です。特にこれから先は真の繁栄を築く時代です。力いっぱい働きます。

## 矢部博祥 議員



- ① 用呂一二六九
  - ② 海釣り、自然との戯れ色々
  - ③ 厳しい環境下での行政運営を迫られている新町にバラ色ばかりを期待することはできません。新町は、みんなが創っていく気持ちとその気持ちが活かされる仕組みづくりがまず必要と考えます。
- 常に「一町民としての視点」及び「新議員としての新しい視点」で考え、提案し、町民の皆様の実現に向けて全力を傾けてまいります。

## 山本弘敏 議員



- ① 船岡殿二三六番地
- ② ボランティア活動
- ③ 新しく発足した八頭町初め

の議員として、非常に責任の重大さを感じています。合併はしたが、決めなければならぬことが、条例などを含めて、まだまだ多く残されています。八頭町の基礎づくりはこれからです。町民の皆様から合併して良かったと言われる町づくりに、最善の努力をします。皆様の御意見を聞かせて下さい。

の議員として、非常に責任の重大さを感じています。合併はしたが、決めなければならぬことが、条例などを含めて、まだまだ多く残されています。八頭町の基礎づくりはこれからです。町民の皆様から合併して良かったと言われる町づくりに、最善の努力をします。皆様の御意見を聞かせて下さい。

## 松田秋夫 議員



- ① 万代寺五五番地一
- ② 旅行・読書
- ③ 今、国内外とも政治の在り方が変貌しております。私は将来の八頭町が限りなく発展するために、本町の重要課題であります新町まちづくり計画を基本として推進するよう努め、八頭町が活力のために何が必要であるかを住民の声に耳を傾けながら住んで良かったと言えるような町づくりのために頑張っていきたいと思

の議員として、非常に責任の重大さを感じています。合併はしたが、決めなければならぬことが、条例などを含めて、まだまだ多く残されています。八頭町の基礎づくりはこれからです。町民の皆様から合併して良かったと言われる町づくりに、最善の努力をします。皆様の御意見を聞かせて下さい。

## 第1回臨時会

4月27日～5月2日

## 第2回臨時会

5月13日

第1回臨時会では、議長・副議長及び議会の各委員会委員等を選任したほか、町長提出の専決処分の承認案件12件及び議員発議3件を可決しました。

また、会期最終日には町長から提出された教育委員会委員の件についても同意しました。

第2回臨時会は、5月13日、1日間の会期で開催し、町長から提出された助役・収入役・監査委員等の選任の同意を求める議案8件と議会から発議した農業委員等の推薦議案2件を可決しました。



### 「選任同意」

助役 中家俊夫



収入役 桑村和義



### 「任命同意」

●教育委員会委員

議会では、次の方の教育委員会委員の任命について同意しました。

五月三日開催された教育委員会において委員の互選により教育長には、西山淳夫氏、教育委員長には、横山和男氏が選任されました。

横山和男氏(郡家)

任期 平成17年5月3日

～同20年5月2日



平木孝榮氏(西御門)

任期 平成17年5月3日

～同19年5月2日



木下讓治氏(西谷)

任期 平成17年5月3日

～同21年5月2日



入江文代氏(安井宿)

任期 平成17年5月3日

～同18年5月2日



西山淳夫氏(北山)

任期 平成17年5月3日

～同21年5月2日



### 「選任同意」

●監査委員

田中壽人氏(茂田)  
前土居一泰氏(下峰寺)

### 「選任同意」

●固定資産評価審査委員会委員

中尾陽子氏(郡家)  
大谷晋一氏(福井)  
藤田昭芳氏(新興寺)

●固定資産評価員

岸本博伸氏(隼郡家)

### 「議会推薦」

●農業委員会委員

井上富子氏(下津黒)  
上月早苗氏(船岡)  
西田悦子氏(茂田)



第1回

臨時会

(4月27日～5月2日)



人事案件五件、議員発議三件、議案十二件を原案のとおり可決しました。

◆八頭町議会委員会条例の制定について〔議員発議〕

意思決定機関として、本会議の審議に加え、より詳細な審査、調査を能率的に行うために制定した。

◆八頭町議会会議規則の制定について〔議員発議〕

議会運営の公正と効率性を確保するために制定した。

◆八頭町議会事務局設置条例の制定について〔議員発議〕

議会の事務処理機構を整え、その機能発揮を図るために設置した。

### 専決処分の承認を 求めることについて

◆八頭町役場の位置を定める条例ほか百六十二件の条例の制定について

平成十七年三月三十一日に旧三町合併により八頭町となり、合併協定を基に合併と同時に必要不可欠な条例を、町長職務執行者により即時施行されたもの。

◆八頭町の字の名称変更について  
町名と大字名の間に大字の文字は

表記はせず、従来の郡家町の殿は郡家殿、船岡町の殿は船岡殿、船岡町郡家は隼郡家に大字の名称を変更するもの。

◆町村等の非常勤職員の公務災害補償等に関する認定委員会及び審査会の加入について

合併に伴い、旧三町は三月三十日に脱退し、新たに三十一日に八頭町として加入し、非常勤職員の公務災害補償等に関する事務を共同で行うもの。

◆鳥取県町村職員退職手当組合への加入について

合併に伴い、八頭町として加入し、職員の退職手当支給事務を共同処理するもの。

◆鳥取県町村消防災害補償組合への加入について

合併に伴い、八頭町として加入し、消防団員に対する公務災害補償等に関する事務を共同処理するもの。

◆八頭町と鳥取県との間の公平委員会の事務の委託に関する規約を定めることについて

合併に伴い、八頭町として県に事務委任するもの。

◆八頭町と鳥取県との間の職員の研修に関する事務の委託に関する規約を定めることについて

合併に伴い、八頭町として職員研修に関する事務を県に依頼するもの。

◆八頭郡就学指導推進協議会への加入について

合併に伴い、旧三町は三月三十日に脱退し、新たに三十一日に八頭町として加入するもの。

◆郡家町土地開発公社定款の一部変更について

合併に伴い、公社の名前を八頭町土地開発公社とし、所在地を八頭町に置くこととするもの。

◆平成十六年度八頭町一般会計暫定予算ほか十五件の暫定予算について

八頭町の発足に伴い、旧三町の収支を合併前日の三月三十日打ち切り、合併後に継続・適正に執行するためにその未収入額・未支出額をもつて三月三十一日の八頭町一般会計暫定予算とするもの。

◆八頭町税条例の一部を改正する条例について

地方税法の改正に伴う一部改正。

◆平成十七年度八頭町一般会計暫定予算ほか十四件の暫定予算について

合併直後の予算は、町長職務執行者が暫定予算を調製し、執行するものとされており、六月までの三カ月

### 議会事務局紹介

局長 山本 政明  
書記 中村 文子  
書記 安田 真奈美

#### 所在地

〒680-0495  
八頭町船岡539番地  
船岡庁舎 3階  
TEL(0858)72-3975  
FAX(0858)73-0290

### 編集後記

3月31日に誕生した新八頭町の町長、議員も4月24日の選挙で選出され、それぞれ活動を開始しました。

早速4月27日から開会された初臨時会及び第2回臨時会で議長・副議長、助役・収入役等の選任、必要な条例の制定を行い、ひとまず新町の体制は、整えられました。

「人が輝き 集い 夢広がる八頭町」づくりは、行政、議会をはじめ町民が総力を挙げて知恵を出し合い築いていくことが必要と考えます。

町民の皆様と議会との重要なパイプ役「やず町議会だより」の創刊号をお届けします。今回は、ゼロからの編集企画でしたが、議会体制を中心に臨時会の特集版として発行にこぎつけました。

今後、町民の皆様のご意見もいただきながら、「正確で、わかりやすく、親しみのある紙面づくり」に向けて改善を加えてまいりたいと考えています。どうぞ皆様のご意見をお待ちしています。

(議会広報特別委員長 矢部博祥)